

# MU 独立検証システム仕様書

## 1. 調達物品

(品名) MU 独立検証システム 1 式

(構成内訳)

1	検証用ソフトウェア	1 式
2	ワークステーション (モニタ含む)	1 式
3	スキャナー	1 式
4	ファントム	1 式

## 2. 納入場所・期限

### (1) 納入場所

神奈川県立がんセンター (横浜市旭区中尾二丁目 3 番 2 号)

### (2) 納入期限

令和 4 年 3 月 25 日

## 3. 技術的要件

### 1. 当該機器について以下の要件を満たすこと。

- 1-1 実測値 (TMR、Sc、Sp、A0、etc) を用いた MU の独立検証ソフトウェアであること。
- 1-2 MU 計算時の TMR (Ave)、Sp (Ave) の算出はクランクソン手法を用いていること。
- 1-3 必要なデータは治療計画装置と独立した基礎データを用いて水換算の MU 計算が行えること。
- 1-4 RTPS と異なった基礎データから独立した基礎データ及びアルゴリズムを元に MU 計算を行えること。
- 1-5 データ及び収集基礎データは Excel 等で編集可能な CSV ファイルであること。
- 1-6 DDsystem のバージョンアップを行い、MU 独立検証システム専用の端末を 1 台有すること。
- 1-7 ガラス線量計素子 (GD-302M) 5 本を 30×30×1cm サイズの板ファントム 2 枚で挟み込んで中心部より等間隔に配置できるようにした穿孔加工品を一式有すること。
- 1-8 穿孔加工品は中心部に 10×10cm サイズで 1cm 厚の板ファントム 2 枚でガラス線量計素子 (GD-302M) を挟み込める構造であること。またこの部分は着脱出来る構造で四隅をネジ等で固定できること。

### 4. その他

- 1 納入後 1 年間は無償にて定期点検・調整及び故障修理等を随時行うこと。
- 2 本物品に必要な消耗品及び故障時等の物品について供給が確保されていること。
- 3 障害時において、復旧のために迅速に対応が出来ること。